

手よりかお

いいかおを よく見ると

若通はは 遠か見えてい

私自身の以前や字集を写す

中は 遠か見えて

息子が字集をとってくれ

昔よりうた すぐプリントか見えてのが

遠か見えて 木ノズと云い

気がつかずかたが

入れ遠か気たて 無意識に

口を 舌打るのかもしれ

抄う、てい存くても

遠か見えてい 飛脚は 印象が

何ほそんでも しうかり 口を

これでは 舞持 かつたわ

かおをを見て ほほそんで

うそくのか

舞持か つらうるの かあ

人とうそくのか

いのか こんが かわ

手紙に 年よりのお
 何回やっても だめだ
 歯の見えるお このお
 仕方ない このお
 さいしお
 になつてい
 へ

2025
 9/10